

## 著作目録(玉利勤治郎)

著者	東北大学史料館
号	104
発行年	1974-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/63412">http://hdl.handle.net/10097/63412</a>

玉利勤治郎教授著作目録

昭和 49 年 3 月

東北大学記念資料室



## 玉 利 勤 治 郎 教 授 略 歴

明治43年10月13日生

昭和12年	東京大学農学部農芸化学科卒 東大農学部副手，大学院，嘱託を経て
昭和18年	東京大学助手（農芸化学科農産製造学講座）
昭和22年	東京大学助教授（農芸化学科農産製造学講座）
昭和25年	新潟大学教授（農学部農産製造学講座担当）
昭和40年	東北大学教授（農学部農芸化学科農産利用学講座担当）
昭和49年 4 月	停年退官

## 著 作 目 録

発表年	著 作 論 文 題 目	氏 名	掲 載 誌 名	巻 号	頁
I 論 文					
1938	蛋白質の乾溜による 5, 5-Dimethylhydantoinの生成 並に蛋白質—新構成分子としての $\alpha$ -Amino-isobuttersäureに 就いて	藪田貞治郎, 齋藤 遼, 武田 強二, 玉利勤治郎	理化学研究所 彙 報	第17輯 第12号	1241- 1253
1940	10(or $\beta$ ) Aminocamphorの合成	伊木 常安, 玉利勤治郎	理化学研究所 彙 報	第19輯 第10号	1325- 1327
1940	$\alpha$ -Naphthylessigsäure, $\beta$ -Indolylbuttersäure 及び $\beta$ -Indolylpropionsäure の試製	玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	16巻 4 号	340- 344
1941	稲麴成分の研究 第8報 Arabid の Margarinsäure ester に就いて	藪田貞治郎, 住木 諭介, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	17巻 5 号	307- 310
1941	発根促進物質に関する研究	玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	17巻 5 号	321- 335
1942	$\alpha$ -Naphthylessigsäure 合成の 研究	藪田貞治郎, 玉利勤治郎, 光永 新二, 國宗 俊秀	日 本 農 化 誌	18巻 10号	975- 980
1942	生長ホルモン処理に依る馬鈴薯 の貯蔵試験に就いて	藪田貞治郎, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	18巻 11号	1041- 1043
1942	大津氏の所謂“醱酵アウキシン” の異性体の Chinolinsäure methylbetainäthylester の合成 並に其の醱酵促進力に関する試 験	藪田貞治郎, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	18巻 11号	1044- 1046
1944	豆もやし製造に於ける $\alpha$ -ナフタ リン酢酸の影響	住木 諭介, 玉利勤治郎, 町田百合子	糧 食 研 究	第217号	10- 13
1941	稲馬鹿苗病菌の生化学 第10報 Gibberellin の化学構造(其の1)	藪田貞治郎, 住木 諭介, 麻生 清, 田村 悌一, 五十嵐久尚, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	17巻 9 号	721- 730
1941	稲馬鹿苗病菌の生化学 第11報 Gibberellin の化学構造(其の2)	藪田貞治郎, 住木 諭介, 麻生 清, 田村 悌一, 五十嵐久尚, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	17巻 10号	894- 900
1941	稲馬鹿苗病菌の生化学 第12報 Gibberellin の化学構造(其の3)	藪田貞治郎, 住木 諭介, 麻生 清, 田村 悌一, 五十嵐久尚, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	17巻 11号	975- 984

1943	稲馬鹿苗病菌の生化学 第15報 ギベレリン及びヘテロオーキソンの併用に依る稲の水耕試験に就いて(其の1)	藪田貞治郎, 住木 諭介, 玉利勤治郎, 小泉 千明	日本農化誌	19巻 4号	244- 248
1948	稲馬鹿苗病菌の生化学 第19報 Fusarinin の合成(其の1)	玉利勤治郎	日本農化誌	22巻 1号	16- 17
1948	稲馬鹿苗病菌の生化学 第20報 Fusarinin の合成(其の2)	玉利勤治郎, 森野 桂	日本農化誌	22巻 1号	18
1951	稲馬鹿苗病菌の一代謝産物たる Fusarinsäure の生化学的研究 (其の1) Fusarinin の合成に關する研究	玉利勤治郎	新潟県立農林専門 学校学術報告		82- 93
1947	抗菌性物質の合成並に其の生理 作用 第1報 SaliciI の合成 (其の1)	藪田貞治郎, 住木 諭介, 玉利勤治郎, 松山 晃	ペニシリン	1巻 4号	242- 243
1948	ペニシリンの培養に於ける特殊 物質の影響に就いて 第1報	玉利勤治郎, 長崎 良三, 笠井 彦七	ペニシリン	1巻 10号	690- 692
1949	ペニシリンの精製に関する研究 第1報	住木 諭介, 玉利勤治郎, 米原 弘, 長崎 良三, 佐渡 卓朗, 草間 泰夫, 小山 昭子	ペニシリン	2巻 8号	539- 542
1949	接触還元による Penicillin の脱 色に関する研究	玉利勤治郎	ペニシリン	2巻 8号	543- 544
1949	Penicillin 培養に於ける刺戟物 質の影響 第2報	玉利勤治郎, 長崎 良三, 中村 宗男	ペニシリン	2巻 8号	544- 546
1949	Penicillin 製造副産物中の Vitamin B <sub>2</sub> に就いて	玉利勤治郎, 有馬 啓, 金子 安之, 和田 弘	ペニシリン	2巻 増刊号	14- 18
1952	Fusarinic Acid の植物生育阻 害作用の機構に関する研究 第 1報 水稻種子の発芽生育に及 ぼす Fusarinic Acid の阻害作 用の観察	玉利勤治郎, 加治 順	日本農化誌	26巻 5号	223- 227
1952	Fusarinic Acid の植物生育阻 害作用の機構に関する研究 第 2報 その形成に金属イオンが 関与せざる酵素系の形成, 作用 に及ぼす Fusarinic Acid の影 響	玉利勤治郎, 加治 順	日本農化誌	26巻 6号	295- 298
1952	Fusarinic Acid の植物生育阻 害作用の機構に関する研究 第 3報 Fusarinic Acid の構造 類似化合物の水稻生育に対する 阻害作用の比較及び考察	玉利勤治郎, 加治 順	日本農化誌	26巻 6号	298- 303

- |      |  |                |           |           |             |
|------|--|----------------|-----------|-----------|-------------|
| 1952 | Fusarinic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>4報 Fusarinic Acid 及び<br>$\alpha$ -Picolinic Acid の水稻発芽<br>種子の呼吸作用に及ぼす阻害型<br>式及び阻害度の比較並び考察   | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 26巻<br>7号 | 345-<br>349 |
| 1952 | Fusarinic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>5報 Fusarinic Acid 及び<br>$\alpha$ -Picolinic Acid の水稻発芽<br>種子に於ける Catalase Power<br>及び Peroxidase Power に及<br>ぼす阻害形式の比較                                  | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 26巻<br>7号 | 349-<br>353 |
| 1953 | Fusarinic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>6報 ボーラログラフによる<br>Fusarinic Acid 並びにその類<br>縁化合物の Chelationの強さの<br>測定並びに之等の作用の下に生<br>育せしめた生育籾中の遊離金属<br>イオンの減少に就いて   | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>5号 | 245-<br>249 |
| 1953 | Fusarinic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>7報 重金属塩添加に依る<br>Fusarinic Acid の阻害作用の<br>除去に関する研究   | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>5号 | 249-<br>252 |
| 1953 | Fusarinic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>8報 結晶カタラーゼに対する<br>Fusarinic Acid の阻害機構  | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>6号 | 302-<br>306 |
| 1953 | 2-Methylpyridine-4-<br>Carboxylic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>1報 2-Methylpyridine-4-<br>Carboxylic Acid と Fusarinic<br>Acid の稲苗呼吸作用阻害の比<br>較検討  | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>3号 | 144-<br>147 |
| 1950 | 2-Methylpyridine-4-<br>Carboxylic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>2報 籾の発芽生育中に於ける<br>Catalase 及び Peroxidase の形<br>成に及ぼす 2-Methylpyridine-<br>4-Carboxylic Acid 及び<br>Fusarinic Acid の阻害作用の<br>比較検討 | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>3号 | 147-<br>150 |
| 1953 | 2-Methylpyridine-4-<br>Carboxylic Acid の植物生育阻<br>害作用の機構に関する研究 第<br>3報 重金属塩添加に依る<br>2-Methylpyridine-4-<br>Carboxylic Acid の阻害作用の<br>除去に就いて   | 玉利勤治郎,<br>加治 順 | 日 本 農 化 誌 | 27巻<br>4号 | 159-<br>161 |

- |      |   |                             |   |              |         |
|------|---|-----------------------------|---|--------------|---------|
| 1954 | Studies on the Mechanism of the Growth-Inhibitory Action of Fusarinic Acid on Plants  | Kinjiro TAMARI and Jun KAJI | The Jour. of Biochem.   | Vol.41 No. 2 | 143-165 |
|      |   |                             | The Bulletin of the Faculty of Agriculture Niigata University   | No. 6.       | 1-25    |
| 1966 | フザリン酸並びにピコリン酸の植物生育阻害機構に関する考察(補遺)  | 加治 順, 玉利勤治郎                 | 新潟農林研究(新潟大学農学部)   | 第18号         | 144-149 |
| 1952 | ペーパークロマトグラフィーによる各種植物に於けるフラボノイドの検索   | 玉利勤治郎, 岩瀬 勇雄, 北里 元, 朝川 弘士   | 新潟大学農学部学術報告   | 第3号          | 66-69   |
| 1952 | 食品防腐剤に関する基礎研究 第1報   | 玉利勤治郎, 岩瀬 勇雄                | 新潟大学農学部学術報告   | 第2号          | 31-36   |
| 1954 | 食品防腐剤に関する基礎研究 第2報 Acyl 基の長さを異にする各種 Dehydroacyl Acetic Acid の合成並びに之等の Zygosaccharomyces Salsus 其の他に対する抗菌試験   | 玉利勤治郎, 岩瀬 勇雄                | 新潟大学農学部学術報告   | 第5号          | 43-45   |
| 1955 | 食品防腐剤に関する基礎研究 第3報 3-Isovaleryl-4-Hydroxy-6-Isobutyl-Pyrone (2) 及び 3-[2-Methyl-Butenyl(2)-On(4)]-4-Hydroxy-6-[2-Methyl-Propenyl (2)]-Pyrone (2) の合成並びに等物質の抗菌試験及び毒性試験に就いて   | 玉利勤治郎, 岩瀬 勇雄                | 日本農化誌   | 29巻 3号       | 190-194 |
| 1954 |   |                             | 新潟大学農学部学術報告   | 第5号          | 46-49   |
| 1953 | On the Biochemical Studies of Piricularia Oryzae Cavara, the Causative Mould of the Blast Disease of Rice Plants Part 1 Studies on the Toxin produced by Blast Mould  | Kinjiro TAMARI and Jun KAJI | The Bulletin of the Faculty of Agriculture, Niigata University  | No. 4        | 41-44   |
| 1954 | On the Biochemical Studies of Piricularia Oryzae Cavara the Causative Mould of the Blast Disease, Local Name "Imochi Disease" of Rice Plants Part 2 The Isolation of $\alpha$ -Picolinic Acid and Piricularin, the Toxic Substances produced by Piricularia Oryzae Cavara | Kinjiro TAMARI and Jun KAJI | The Bulletin of the Faculty of Agriculture, Niigata University. | No. 5        | 33-42   |
| 1954 | 稲熱病に関する生化学的研究 第1報 稲熱病菌毒素結晶の分離及び毒素に関する考察   | 玉利勤治郎, 加治 順                 | 日本農化誌   | 28巻 3号       | 254-258 |

1955	稲熱病に関する生化学的研究 第2報 稲熱病菌の毒素 Piricularin の稲に及ぼす生理 作用	玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	29巻 3 号	185- 189
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第3報 稲の酵素系に及ぼす Piricularin の作用に就いて	玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	31巻 6 号	383- 387
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第4報 Piricularin 分子中の 酸素及び窒素の機能に就いて	玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	31巻 6 号	387- 390
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第5報 Piricularin 及び $\alpha$ -Picolinic Acid の抗菌性につ いて	小笠原長宏, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	31巻 6 号	390- 392
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第6報 Piricularin の定量法	小笠原長宏, 加治 順, 玉利勤治郎	日 本 農 化 誌	31巻 7 号	460- 463
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第7報 Piricularin 結合蛋白 に就いて(其の1) 稲熱病菌の産 生する Piricularinの抗菌作用 を不活性化する蛋白の存在	小笠原長宏, 玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	31巻 7 号	464- 468
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第8報 Piricularin 結合蛋白 に就いて(其の2) 微生物及び水 稻に対する Piricularin の阻害 作用と Piricularin 結合蛋白, Chlorogenic Acid 及び Cystein との関係について	小笠原長宏, 玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	31巻 8 号	535- 538
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第9報 Piricularin の刺戟作 用並びに稲の Polyphenol 成分 に関する知見	玉利勤治郎, 加治 順	日 本 農 化 誌	31巻 8 号	538- 544
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第10報 稲熱病菌の生理化学的 分類に就いて(其の1)	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	31巻 11号	791- 794
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第10報 稲熱病菌の生理化学的 分類に就いて(其の2)	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	31巻 11号	794- 798
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第10報 稲熱病菌の生理化学的 分類に就いて(其の3)	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	31巻 12号	886- 890
1957	稲熱病に関する生化学的研究 第10報 稲熱病菌の生理化学的 分類に就いて(其の4)	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	31巻 12号	890- 893
1958	稲熱病に関する生化学的研究 第10報 稲熱病菌の生理化学的 分類に就いて(其の5)	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	32巻 11号	890- 893



- |      |   |  |                                   |                       |               |
|------|---|--|-----------------------------------|-----------------------|---------------|
| 1958 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第10報 稲熱病菌の生理化学的<br>分類に就いて(其の6) 稲熱病菌<br>のニコチン酸生成に就いて  | 大塚 一止,<br>玉利勤治郎,<br>小笠原長宏,<br>本田 良二  | 日 本 農 化 誌                         | 32巻<br>11号            | 893-<br>897   |
| 1961 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第10報 稲熱病菌の生理化学的<br>分類に就いて(其の8) 稲熱病菌<br>の終末酸化酵素に就いて   | 玉利勤治郎,<br>大塚 一止,<br>本田 良二,<br>加治 順,<br>小笠原長宏                                       | 新潟 農 林 研 究<br>(新潟大学農学部)           | 第13号                  | 66-<br>75     |
| 1958 | A Crystalline Volatile<br>Substance "Oryzarol" from<br>Rice Plant, Possessing a<br>Stimulating Effect on the<br>Germination of Blast Mould<br>Spore | Kinjiro<br>TAMARI<br>Jun KAJI<br>Nagahiro<br>OGASAWARA<br>and<br>Masamichi<br>SUGA | Bull. Agr.<br>Chem. Soc.<br>Japan | Vol.<br>21.<br>No. 2. | 125-<br>126   |
| 1958 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第11報 稲から稲熱病菌胞子発<br>芽促進物質の抽出分離に就いて  | 玉利勤治郎,<br>加治 順,<br>小笠原長宏,<br>菅 正倫  | 日 本 農 化 誌                         | 32巻<br>8 号            | 643-<br>646   |
| 1959 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第12報 稲熱病罹病のズリコミ<br>稲より Coumarin の分離確認に<br>就いて  | 玉利勤治郎,<br>加治 郎   | 日 本 農 化 誌                         | 33巻<br>3 号            | 178-<br>180   |
| 1959 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第13報 Piricularin の害作用<br>による稲組織中での Coumarin<br>の形成に就いて   | 玉利勤治郎,<br>加治 順   | 日 本 農 化 誌                         | 33巻<br>3 号            | 181-<br>183   |
| 1960 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第14報 稲体中の稲熱病菌胞子<br>発芽促進物質に就いて(其の2)   | 玉利勤治郎,<br>加治 順,<br>小笠原長宏,<br>菅 正倫  | 日 本 農 化 誌                         | 34巻<br>11号            | 945-<br>949   |
| 1960 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第16報 稲体中の稲熱病菌胞子<br>発芽促進物質に就いて(其の3)<br>Oryzarol の化学構造について   | 玉利勤治郎,<br>加治 順,<br>小笠 原宏,<br>菅 正倫  | 日 本 農 化 誌                         | 34巻<br>11号            | 949-<br>953   |
| 1960 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第17報 イネのいもち病抵抗性<br>に及ぼすいもち病菌産生毒素ピ<br>リクラーリンの影響について   | 富樫 邦彦,<br>小笠原長宏,<br>玉利勤治郎  | 日 植 病 報                           | 25巻<br>3 号            | 142-<br>148   |
| 1961 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第18報 ピコリン酸の微量定量<br>法   | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>菅 正倫   | 日 本 農 化 誌                         | 35巻<br>13号            | 1312-<br>1314 |
| 1961 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第19報 いもち菌胞子の発芽機<br>構(其の1) いもち菌の産生する<br>いねに対する毒素ピリクラーリン<br>ならびにピコリン酸のいもち菌<br>胞子の発芽に対する作用  | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>菅 正倫,<br>富樫 邦彦   | 日 本 農 化 誌                         | 35巻<br>13号            | 1315-<br>1323 |

- |      |   |  |   |                  |               |
|------|---|--|---|------------------|---------------|
| 1961 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第20報 いもち菌胞子の発芽機構(其の2) いもち菌胞子中のピコリン酸について  | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>菅 正倫                                       | 日 本 農 化 誌   | 35巻<br>14号       | 1412-<br>1416 |
| 1961 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第21報 いもち菌胞子の発芽機構(其の3) いもち菌胞子内の発芽基質について   | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>菅 正倫,<br>富樫 邦彦                             | 日 本 農 化 誌   | 35巻<br>14号       | 1416-<br>1424 |
| 1962 | 稲熱病に関する生化学的研究<br>第22報 ピリクラーリンの分光光度計による定量ならびにピリクラーリンの安定性   | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>菅 正倫,<br>加治 順                              | 日 本 農 化 誌   | 36巻<br>1 号       | 63-<br>67     |
| 1965 | いもち菌の産生する毒素とイネの感染機構の考察  | 玉利勤治郎,<br>小笠原長宏,<br>加治 順                                       | 日 植 病 報   | 31巻<br>2 号       | 325-<br>332   |
| 1966 | ピリクラーリン無毒化物質の吸収によるイネのいもち病に対する抵抗性増大に関する考察  | 玉利勤治郎,<br>小笠原長宏,<br>加治 順,<br>富樫 邦彦                             | 日 植 病 報   | 32巻<br>4 号       | 186-<br>193   |
| 1964 | Biochemical Products of the Metabolism of Piricularia Oryzae  | Kinjiro<br>TAMARI,<br>Nagahiro<br>OGASAWARA<br>and Jun KAJI    | The Rice Blast Disease [Ed. by International Rice Research Institute, The Johns Hopkins Press, Baltimore] (Proceedings of a Symposium at the International Rice Research Institute, July, 1963) |                  | 35-<br>68     |
| 1967 | Biochemical Response of Plants to Toxins Produced by the Rice Blast Fungus  | Kinjiro<br>TAMARI,<br>Nagahiro<br>OGASAWARA<br>and<br>Jun KAJI | The Dynamic Role of Molecular Constituents in Plant-Parasite Interaction (Pub. by the American Phytopathological Soc., Inc.,) (The United States-Japan Cooperative Science Program)             |                  | 203-<br>213   |
| 1972 | Investigation on the Toxin Production by Several Blast Eungus Strains and Isolation of Tenuazonic Acid as a Novel Toxin | Noriharu<br>UMETSU,<br>Jun KAJI and<br>Kinjiro<br>TAMARI       | Agr. Biol. Chem.,   | Vol. 36<br>No. 5 | 859-<br>866   |
| 1973 | Isolation of Tenuzonon Acid from Blast Diseased Rice Plants   | Noriharu<br>UMETSU,<br>Jun KAJI and<br>Kinjiro<br>TAMARI       | Agr. Biol. Chem.,   | Vol. 37<br>No. 2 | 451-<br>452   |

1953	新式二号醬油の醬油芳香附与についての研究 微生物の撰択	玉利勤治郎, 加藤 郁三	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 4 号	47- 50
1953	醬油醸造に於ける液体麹利用に関する研究 液体麹の酵素力と原料との関係に就いて	玉利勤治郎, 加藤 郁三	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 4 号	47- 50
1956	ポーログラフイー (Polarography) に依る Citricin の定量について	玉利勤治郎, 小笠原長宏, 加治 順, 大谷 武夫, 勝見 当子	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 8 号	33- 38
1955	稲熱病菌に対する抗菌性物質に関する研究 第1報 稲熱病菌拮抗性物質を産生する菌の分離並に其の細菌学的研究	大塚 一止, 小笠原長宏, 玉利勤治郎	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 7 号	46- 56
1957	稲熱病菌に対する抗菌性物質に関する研究 第2報 細菌の産生する稲熱病菌拮抗性物質の培養, 接種試験並に当該細菌の細菌学的研究	大塚 一止, 小笠原長宏, 玉利勤治郎	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 9 号	67- 78
1958	稲熱病菌に対する抗菌性物質に関する研究 第3報 耐熱性抗生物質を産生する放線菌の菌学的研究	大塚 一止, 古泉 快夫, 小笠原長宏, 川合 敏男, 玉利勤治郎	新潟大学農学部 学 術 報 告	第10号	34- 45
1960	稲の生化学に関する研究 第1報 水稻葉の核酸に就いて	大塚 一止, 玉利勤治郎, 小笠原長宏	日 本 農 化 誌	34巻 10号	867- 873
1957	放線菌の産生する抗生物質に関する研究 第1報 各地の土壌より分離せる放線菌の抗癌性, 抗菌性に関する知見並にその分類に就いて	大塚 一止, 玉利勤治郎, 伊藤 泰一, 宮村 定男, 小笠原長宏, 塚原 叡, 佐藤 昭子, 川合 敏男	新潟大学農学部 学 術 報 告	第 9 号	87- 94
1958	放線菌の産生する抗生物質に関する研究 第2報 抗 Candida 物質産生放線菌に関する研究	大塚 一止, 玉利勤治郎, 伊藤 泰一, 宮村 定男, 小笠原長宏, 塚原 叡, 小柴 柳一, 佐藤 昭子, 川合 敏男	新潟大学農学部 学 術 報 告	第10号	19- 33
1966	新潟県下の土壌より分離した抗 Candida 性物質を生産する放線菌に関する研究	内山 武夫, 大塚 一止, 加治 順, 小笠原長宏, 玉利勤治郎, 宮村 定男, 庭山清八郎, 桶谷 修三, 重野 直也	新潟 農 林 研 究 (新潟大学農学部)	第18号	151- 157

- |      |   |   |                              |                     |             |
|------|---|---|------------------------------|---------------------|-------------|
| 1957 | 新潟県下に発生したイカ中毒検体より有毒物質の分離に関する研究 第1報 一新毒性アミン物質の分離について   | 小笠原長宏,<br>玉利勤治郎,<br>加治 順,<br>中島 芳郎,<br>小島 哲夫  | 新潟大学農学部<br>学 術 報 告           | 第 9 号               | 79-<br>86   |
| 1958 | Bioassayによる新潟県産清酒の<br>アミノ酸組成に関する研究  | 大塚 一止,<br>本田 良二,<br>小笠原長宏,<br>菅 正倫,<br>玉利勤治郎  | 新潟大学農学部<br>学 術 報 告           | 第10号                | 46-<br>53   |
| 1959 | 藻を用いた Gibberellin の定量   | 玉利勤治郎,<br>小笠原長宏,<br>加治 順,<br>今井 誠一  | 新潟大学農学部<br>学 術 報 告           | 第11号                | 85-<br>90   |
| 1959 | 赤外吸収スペクトルによる乳酸菌の同定に関する知見(予報)  | 大塚 一止,<br>小笠原長宏,<br>玉利勤治郎   | 新潟大学農学部<br>学 術 報 告           | 第11号                | 91-<br>95   |
| 1965 | Studies on the Spores of Various Streptomyces with an Electron Microscope   | Hitoshi<br>OTSUKA,<br>Tsuneko<br>TAKE,<br>Seihachior<br>NIWAYAMA<br>Naoya<br>SHIGENO,<br>Sadao<br>MIYAMURA<br>and Kinjiro<br>TAMARI | Acta Medica<br>et Biologica, | Vol.<br>13<br>No. 1 | 17-<br>25   |
| 1965 | 新潟市内汚水より分離した一新<br>L-グルタミン酸生産菌に関する研究   | 大塚 一止,<br>玉利勤治郎,<br>小笠原長宏,<br>磯部 洋子   | 新潟 農 林 研 究<br>(新潟大学農学部)      | 第17号                | 119-<br>125 |
| 1965 | 新潟県十埴より分離した澱粉糖<br>化力の強い一麹菌に関する研究  | 大塚 一止,<br>玉利勤治郎,<br>小笠原長宏   | 新潟 農 林 研 究<br>(新潟大学農学部)      | 第17号                | 111-<br>118 |
| 1970 | Cell Walls of Piricularia Oryzae Part I Selective Enzymolysis of Piricularia Oryzae Walls by Wall-Lytic Enzymes of Bacillus Circulans WL 12 | Hirosato<br>TANAKA<br>Nagahiro<br>OGASAWARA<br>Tasuku<br>NAKAJIMA<br>and Kinjiro<br>TAMARI  | J. Gen. Appl.<br>Microbiol., | Vol.<br>16<br>No. 1 | 39-<br>60   |
| 1970 | Studies on the Cell Wall of Piricularia Oryzae Part II The Chemical Constituents of the Cell Wall   | Tasuku<br>NAKAJIMA<br>Kinjiro<br>TAMARI,<br>Kazuo<br>MATSUDA<br>Hirosato<br>TANAKA<br>and Nagahiro<br>OGASAWARA                     | Agr. Biol.<br>Chem.,         | Vol.<br>34<br>No. 4 | 553-<br>560 |

- |      |  |  |                            |                     |               |
|------|--|--|----------------------------|---------------------|---------------|
| 1972 | Studies on the Cell Wall of<br>Piricularia Oryzae Part III<br>The Chemical Structure of<br>the $\beta$ -Glucan                           | Tasuku<br>NAKAJIMA<br>Kinjiro<br>TAMARI<br>Kazuo<br>MATSUDA<br>Hirosato<br>TANAKA<br>and<br>Nagahiro<br>OGASAWARA  | Agr. Biol.<br>Chem.,       | Vol.<br>36<br>No. 1 | 11-<br>17     |
| 1968 | Antitumor Activity of Some<br>Plant Polysaccharides Part I<br>Fractionation and Antitumor<br>Activity of Bagasse<br>Polysaccharide       | Stemi OKA,<br>Nobuko<br>OKAMURA,<br>Shiro KATO,<br>Kazuo SATO<br>Kinjiro<br>TAMARI,<br>Kazuo<br>MATSUDA<br>and Mariko<br>SHIDA                           | GANN                       | Vol.<br>59<br>No. 1 | 35-<br>42     |
| 1969 | Antitumor Activity of Some<br>Plant Polysaccharides Part<br>II Chemical Constituents and<br>Antitumor Activity of<br>Polysaccharide      | Stemi OKA<br>Nobuko<br>KUMANO<br>(née<br>OKAMURA),<br>Kazuo SATO<br>Kinjiro<br>TAMARI,<br>Kazutoshi<br>OGAWA,<br>Shigeo<br>KIYOOKA<br>and Kohei<br>MIYAO | GANN                       | Vol.<br>60<br>No. 3 | 287-<br>293   |
| 1973 | Inhibition of the Biosynthesis<br>of Plant Cell Wall<br>Materials, especially<br>Cellulose Biosynthesis by<br>Coumarin                   | Masaki<br>HARA,<br>Noriharu<br>UMETSU,<br>Chikara<br>MIYAMOTO<br>and Kinjiro<br>TAMARI   | Plant and Cell<br>Physiol. | Vol.<br>14<br>No. 1 | 11-<br>28     |
| 1973 | Synthesis of $\beta$ -1,3-Glucan<br>and $\beta$ -1,3 and $\beta$ -1,4-Mixed<br>Glucan from UDP- $\alpha$ -D-<br>Glucose                  | Chikara<br>MIYAMOTO<br>and Kinjiro<br>TAMARI   | Agr. Biol.<br>Chem.,       | Vol.<br>37<br>No. 6 | 1253-<br>1253 |
| 1973 | Occurrence and Some<br>Properties of Cellulase in<br>the Culture Filtrate of<br>Conidiospore and Mycelia of<br>Piricularia Oryzae Cavara | Tadashi<br>SUDO<br>Hideo<br>NAGAYAMA<br>and Kinjiro<br>TAMARI  | Agr. Biol.<br>Chem.        | Vol.<br>37<br>No. 7 | 1651-<br>1659 |

- |      |  |  |                      |                      |               |
|------|--|--|----------------------|----------------------|---------------|
| 1973 | Synchronous Conidiation of <i>Piricularia oryzae</i> by the Replacement Culture.   | Nobuo HONMA,<br>Kazuo ISHIHARA,<br>Nagahiro OGASAWARA<br>Hirosato TANAKA and<br>Kinjiro TAMARI | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>37<br>No. 8  | 1783-<br>1796 |
| 1973 | Isolation of Tenuazonic Acid from Blast-diseased Rice Plants.  | Noriharu UMETSU,<br>Jun KAJI<br>and Kinjiro TAMARI   | Agr. Biol.<br>Chem.  | Vol.<br>37<br>No. 2  | 451-<br>452   |
| 1973 | Partial Purification of Extracellular Cellulase from <i>Piricularia Oryzae</i> and Comparison of the Elution Patterns among Various Strains. | Tadashi SUDO,<br>Hideo NAGAYAMA<br>and Kinjiro TAMARI  | Agr. Biol.<br>Chem.  | Vol.<br>37<br>No. 11 | 2535-<br>2542 |
| 1974 | Translocation and Intracellular Distribution of Tritiated Gibberellin A <sub>3</sub>   | Yukio ASAKAWA,<br>Kinjiro TAMARI,<br>Keiko INOUE<br>and<br>Jun KAJI                            | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>38<br>No. 4  | 713-<br>717   |
| 1974 | Metabolic Products of Gibberellin A <sub>3</sub> and Their Interconversion in Dwarf Kidney Bean Plants                                       | Yukio ASAKAWA,<br>Kinjiro TAMARI,<br>Akiko SHOJI<br>and<br>Jun KAJI                            | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>38<br>No. 4  | 719-<br>725   |
| 1974 | Studies of the Effect of Tenuazonic Acid on Plant Cells and Seedlings  | Noriharu UMETSU,<br>Takeharu MURAMATSU,<br>Hiroshi HONDA and<br>Kinjiro TAMARI                 | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>38<br>No. 4  | 791-<br>799   |
| 1974 | Toxins in Blast-diseased Rice Plants Noriharu  | UMETSU,<br>Jun KAJI,<br>Keiko AOYAMA<br>and Kinjiro TAMARI                                     | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>38<br>No. 10 | 1867-<br>1874 |
| 1974 | Effect of Tenuazonic Acid on in-Vitro Amino Acid Incorporation in Rice Embryo Ribosomes  | Takeharu MURAMATSU,<br>Noriharu UMETSU<br>Kazuo MATSUDA<br>and Kinjiro TAMARI                  | Agr. Biol.<br>Chem., | Vol.<br>38<br>No. 10 | 2049-<br>2050 |

総 説

1955	イモチ病の生化学的研究	玉利勤治郎	科 学	25巻 1号	18- 23
1957	いもち病の生化学	玉利勤治郎	植 物 防 疫	11巻 6号	233- 239
1959	稲熱病(いもち)の生化学	玉利勤治郎	新潟大学農学部 学 術 報 告	11号	121- 140
1965	病原菌の代謝生理, 毒素, 酵素	玉利勤治郎	日 植 病 報	31巻 記念号	35- 43
1960	稲熱病(イモチ)の生化学	玉利勤治郎	蛋白質, 核酸, 酵素	5巻 12号	664- 676
1967	植物ポリフェノール生合成の展望	玉利勤治郎	日 本 食 品 工 業 学 会 誌	14巻 9号	411- 426
1968	稲熱病菌の毒素と生体内反応	玉利勤治郎	坂 本 正 幸 教授 還暦記念論文集		221- 229
1970	フェノール物質の代謝	玉利勤治郎	感染の生化学 —植物— 平井篤造, 鈴木 直治編集 農業 技術協会刊		191- 230
昭和27年 6月28日 農学博士学位授与 (東京大学)	稲馬鹿苗病菌の産生する毒素フ ザリン酸の植物生育阻害作用の 機構に関する研究				
昭和28年11月 3日 新潟日報文化賞	イモチ病の生化学的研究	玉利勤治郎, 加治 順			
昭和30年 4月 2日 日本農芸化学会賞	イモチ菌の代謝生産物に関する 研究	玉利勤治郎			
昭和31年11月 3日 毎日学術奨励金	稲熱病に関する生化学的研究	玉利勤治郎, 小笠原長宏, 加治 順			
昭和37年 4月 5日 日本農学会賞	稲熱病菌の代謝生産物に関する 研究	玉利勤治郎			





